

## モラハラ夫との 離婚を迷っています

公益社団法人家庭問題情報センター・山崎 朋亮

三歳と五歳の子を連れて実家に戻ったA子さんは、実家の両親から、離婚を勧められています。どうすればよいか悩んでいます。



**A (A子)** 今、離婚しようかどうか悩んでいて、子どもも小さいし、お金もないし、どうしたらいいか分からないんです。

**カ (カウンセラー)** ご自身でもどうしたらよいか分からなくなっている？

**A** 私は、大学時代に二年先輩だった夫と交際を始めて、卒業と同時に結婚しました。だから働いたこともないんです。

夫は大学時代はとても優しく、頼りがある人だと思っていました。先に卒業して会社員として営業に頑張っている話を聞いて、迷うことなく結婚しました。結婚して、すぐに子どもが生まれましたが、夫はだんだん私に説教することが多くなってきました。

最初は、私の至らないところを指摘してくれていると思っていたんですが、次第に私への要求がひどくなつたんです。

**カ** 要求がひどいという？

**A** 暴力はないですけど、掃除しても隅々まで指でなぞって埃がないかどうか確かめたり、アイロンがけの出来が悪いとか、説教口調でガミガミと怒鳴り散らすんです。小さい子がいるからそんなに完璧に家事をこなすのは無理だと言っても、小さい子

がいるからこそ完璧にしなければ駄目だと言つてさらに説教が激しくなるんです。私は最初は夫の言うことが正しいんだろうと思つていたんですが、子どもが幼稚園に行くようになって、ママ友と話をしているうちに、夫の態度が随分横暴だと感じるようになってきたんです。

**カ** それが耐えられなくなつてきたということですか。

**A** ええ。先日は、長女が熱を出して世話をしなければならぬのに、「話の途中だ。勝手に正座を止めるな」なんて怒鳴っていました。長女が苦しんでいるのに……。

それと、五歳になった長男が父親の態度を真似するようになってきて、私に対して正座をしろとか、三歳の妹にお前はあれが駄目だ、なんて言い始めたんです。

これでは子どもの教育にも良くないと考えるようになったんです。

**カ** ご長男はお父さんが好きなんですか。

**A** 夫は夜も遅いし、休日も子育てに関わることは少ないんですけど、家にいる時には長男を可愛がっていましたので、長男はなついているんです。だから、益々悩んでしまふんです。

**カ** ご夫婦として続けていけるかということですね。

**A** そうなんです。このまま夫婦を続けても、何年耐えられるか自信がありません。夫の態度は、年々酷くなつてきていると思うん

です。

でも、もしも離婚した場合、私一人の収入ではとてもやっていけないと思つて不安です。実家の親も歳をとつてきてますし、養育費をきちんともらわないとやっていけないと思ふんです。

その前に、夫は子どもの親権を主張して譲らないと思ふんです。特に長男の親権は。私は絶対子どもを手放したくないんです。

**力** そうすると、親権についても争いになるかもしれませんね。

**A** そうなると思ひます。その場合、私が働いていないと不利になるんですか。

夫は、お前なんか働いたこともないくせに、給料をとることがどれだけ大変なことか分かつていないとよく言ひますが、それはそのとおりなんです。

**力** 働くことに不安があるんですね。何かアルバイトをしたご経験は？

**A** 喫茶店や居酒屋でアルバイトをしたことはありますけど。

**力** アルバイトの経験はあるんですね。何か資格はお持ちですか。

**A** ええまあ。大学では福祉関係の学部だったので、社会福祉士の資格は持っているんですけど。実務は実習でしかないし。

**力** 立派な資格をお持ちですね。働く自信ができると思ひが着けば、夫との関係も少し

**A** 働く自信が着けば、夫との関係も少し

違つてくるのかもしれないね。私も少しは言い返すことができるかもしれません。

今はちょっとでも言い返すと、その何倍も説教が続いて、もう言い返す気力もなくなつて、ひたすら説教が過ぎるのを待つているんです。

**力** それは辛いですね。

**A** そうなんです。やっぱりこのまま夫婦を続けていることはできないと思ふんです。

自分が我慢している姿を子どもたちも見ているでしょうし、それが子どもたちの教育によくはないと思ふんです。やはりきちんと離婚すべきなんだろうと思ふんです。

**力** 子どもさんのためにですか。子どもさんはお母さんが頑張つていられる姿もちゃんと見ていると思ひますよ。

**A** そうでしょうか。子どもたちがこの先どんな成長をしてゆくのかと考えるととても心配です。

**力** 子どもにとって一番身近な大人はお父さんお母さんですので、ご両親の関係を見て育つていきます。

けれど、大人が考える以上に良い所も悪い所もきちんと見ていると思ひますよ。

**A** そうですか。私がつつかりしないといけませんよね。夫が、子どもの将来を考えて自分の態度を反省してくれることが一番ですけど、でも多分変わりません。私はこんな夫婦関係には耐えきれません。

夫ときちんと話し合うことなんでしょう

けど、今、夫と対等な話し合いができる自信はありません。

**力** これまでのご夫婦の関係から考えて、誰か間に入つてくれる人がいなければ、家庭裁判所の調停を利用するのが良いかもしれません。

**A** 調停の際は、私の言ひ分が通りますか。

**力** あなたは、自分の考えをきちんと整理して、夫や調停委員に自分の心配や悩みを分かつてもらふように主張するとよいでしょう。

**A** 分かりました。子どものために、これから自分がやらなければいけないことを一つずつやってみたいと思ひます。

またご相談に乗ってください。

**A** さんは、カウンセラーと話すうちにご自身の気持ち次第に整理できてきたようです。

ご夫婦の問題を解決するには、未だ時間がかかりそうですし、調停がどのように進行するか分かりませんが、漠然とした悩みが具体的な課題としてはつきりしてきて、これからやるべきことを考えるようになったAさんの背中を、カウンセラーは、そつと支えるように見送りました。